

普及現地情報
令和4年11月22日
久慈農業改良普及センター
記述者 菅野 千聖

第3回農家見学会を開催しました！

新たな園芸品目生産者の確保に向け、久慈地方農業農村活性化推進協議会が第3回農家見学会を11月17日に開催し、産直会員や新規就農希望者等18名が参加しました。

今回は、トマト、イチゴ、半促成アスパラガスを栽培している圃場を見学しながら、生産者から栽培や管理の流れについて話していただき、普及センターから病虫害防除や生産にかかるコスト等について説明しました。

参加者は園芸品目への関心が高く、品目毎に栽培方法や病虫害防除のタイミング、必要な設備、農薬や肥料などの経費や種苗の確保等について熱心に生産者に質問をしていました。

今後は全3回の農家見学会参加者の中から、本格的に園芸品目を導入する人に対して、関係機関と連携しながら支援をしていく予定です。



いちごのハウスを見学